

承認番号	
研究課題名	インフルエンザワクチンの毎年接種の感染防御への影響に関する研究
研究の意義・目的	毎年のインフルエンザワクチン接種の免疫原性・有効性への影響は十分明らかにされていません。本研究では3シーズンにわたって得られた既存情報を用いて、過去のインフルエンザワクチン接種、インフルエンザ罹患ならびに先行シーズンの抗体価が、後続シーズンの抗体価、インフルエンザ感染および発病へ与える影響を評価します。
研究期間	倫理委員会承認後～2021年3月31日
研究対象者の範囲	2014年から2017年に実施した、厚生労働科学研究「ワクチンの有効性・安全性評価とVPD 対策への適用に関する分析疫学研究」（課題番号H26-新興行政-指定-003）の分担研究「医療施設職員における不活化インフルエンザワクチン接種歴と免疫原性との関連性についての探索的研究」（研究責任者：医療法人相生会 臨床疫学研究センター センター長 廣田良夫；課題番号：1457CP）に参加いただいた方を対象とさせていただきます。
利用又は提供する試料・情報の項目	対象者基本情報：年齢、性別、インフルエンザワクチン接種歴・インフルエンザ罹患歴 抗体価情報：接種前、接種後（流行前）、流行後の赤血球凝集抑制抗体価 発病情報：接種から流行後まで毎週の健康状態（37.5℃以上の発熱、最高体温、鼻汁・鼻閉、咽頭痛、咳、痰、かぜ症状による医療機関受診、インフルエンザ診断結果、入院（肺炎・インフルエンザ・その他）
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	【研究責任者】 施設名：大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学 補職名：助教 氏名：伊藤一弥
代表施設のURL	該当なし。
研究成果を公表する方法	学会発表、論文にて公表します。
試料・情報の提供方法	該当なし。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	【研究責任者】 施設名：大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学 補職名：助教 氏名：伊藤一弥
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究責任者 大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学 助教 伊藤一弥 住所 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号 06-6645-3756 Fax 06-6645-3757 e-mail ito.kazuya@med.osaka-cu.ac.jp